

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-3	福祉と子育て環境の充実を図ります
基本計画(施策)	3-3-3	・障がい者福祉の充実

	課	係
主管課・係	健康福祉課	社会福祉係
	健康福祉課	子育て支援係
関係課・係	健康福祉課	健康増進係
	学校教育課	学校係

### 【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①障がい者(児)及びその家族、支援者が障がいの有無に関わらず、地域社会の中で生きがいを持って暮らせる社会の構築</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①障がい者等の社会参加機会数や参加者数 ②地域での受け皿となる障がい福祉サービス事業所数やサービス提供数、サービス利用者数</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 障がい者スポーツ交流事業参加者数</td> <td>人</td> <td>107</td> <td>110</td> <td>130</td> <td>120</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>B 作業所通所者数</td> <td>人</td> <td>43</td> <td>45</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 障がい者スポーツ交流事業参加者数	人	107	110	130	120	120	B 作業所通所者数	人	43	45	49	50	50	C							D						
	単位			平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
		実績値	目標値	実績値	目標値	目標値																																			
A 障がい者スポーツ交流事業参加者数	人	107	110	130	120	120																																			
B 作業所通所者数	人	43	45	49	50	50																																			
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ① 大きく上回った</td> <td>町外施設も交流事業に参加したため。</td> <td>⑤ その他</td> <td>障がいを持っている方々の中には1日1日で状態が違う方も多くいるため、利用者が安定して参加できるよう支援に努めます。</td> </tr> <tr> <td>B ② 上回った</td> <td>訪問や相談支援により支援に結びつけることができたため。</td> <td>② このままで達成可能</td> <td>作業所開設により、選択の幅が広がったため、今後も利用者の希望に沿った支援を検討します。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ① 大きく上回った	町外施設も交流事業に参加したため。	⑤ その他	障がいを持っている方々の中には1日1日で状態が違う方も多くいるため、利用者が安定して参加できるよう支援に努めます。	B ② 上回った	訪問や相談支援により支援に結びつけることができたため。	② このままで達成可能	作業所開設により、選択の幅が広がったため、今後も利用者の希望に沿った支援を検討します。	C				D																							
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ① 大きく上回った	町外施設も交流事業に参加したため。	⑤ その他	障がいを持っている方々の中には1日1日で状態が違う方も多くいるため、利用者が安定して参加できるよう支援に努めます。																																						
B ② 上回った	訪問や相談支援により支援に結びつけることができたため。	② このままで達成可能	作業所開設により、選択の幅が広がったため、今後も利用者の希望に沿った支援を検討します。																																						
C																																									
D																																									
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>・本人に合った支援を提供できるよう努めました。</p>																																								
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <p>・作業所が開設したことにより、障がい者の選択の幅が広がりサービスに結びついていなかった在宅の障がい者をサービスにつなげることができた。</p>																																								

### 【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <p>・障がい者の交流の場を設けることで、体験の機会を提供できた。 ・相談事業所や各事業所との連携により支援につなげることができた。</p>
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <p>・ひきこもり者や支援に結び付いていない方の発掘及び支援へ結び付ける方法の検討。</p>

### 【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>利用者の希望に沿った支援が提供できる体制を整える。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:50%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サービス提供体制の充実</td> <td>各法人等と連携、支援強化、ニーズの把握</td> </tr> <tr> <td>人材不足の解消</td> <td>各研修の周知及び参加の呼びかけによるスキルアップや若者定住応援プログラム交付金事業の活用による人材確保</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	サービス提供体制の充実	各法人等と連携、支援強化、ニーズの把握	人材不足の解消	各研修の周知及び参加の呼びかけによるスキルアップや若者定住応援プログラム交付金事業の活用による人材確保				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
サービス提供体制の充実	各法人等と連携、支援強化、ニーズの把握										
人材不足の解消	各研修の周知及び参加の呼びかけによるスキルアップや若者定住応援プログラム交付金事業の活用による人材確保										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	障がい者地域生活支援事業	健康福祉課	目的	障がい者の地域生活において、自立した日常生活等が送れるよう支援を行う。				
			概要	日常生活用具給付事業、訪問入浴サービス事業、移動支援事業等を通して主に在宅障がい者の自立した日常生活、社会生活の促進を図る。				
			成果	障がい者や家族等が安心して地域生活を送れるよう環境整備に寄与した。				
		社会福祉係	問題	少数意見の個別ニーズに対する対応に苦慮している。				
			対策	どの程度のニーズ、困難性、緊急性があるか把握をし、対応する必要がある。				
			事業費	14,096	10,953	14,875	9,272	14,875
02	児童発達支援施設利用者支援事業	健康福祉課	目的	障がいや発達の遅れ、偏りなどを有する児童の早期療育を進める。				
			概要	町内在住の障がい児等に対し、町内の児童発達支援施設のサービス利用料(自己負担分)を免除する。				
			成果	児童に対し、日常生活における基本的動作の指導、自活に必要な知識や技能の付与、または集団生活への適応力等についての療育を行った。				
		社会福祉係	問題	利用者数の増加に伴い、個別ニーズへの対応に苦慮している。				
			対策	人員確保や新たな提供場所の確保など、充実したサービスを提供できる環境整備の検討が必要。				
			事業費	869	869	1,270	1,270	1,270
03			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
04			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			14,965	11,822	16,145	10,542	16,145	10,542